

ミッション		置賜地域の中核病院としての機能の発揮						
ビジョン		(1) 高度・救急医療機能が充実している病院 (看護の専門性を活かした説明と意思決定支援の充実) (2) 患者本位の医療を提供する病院 (患者・家族のニーズに沿った『生活支援』を行う) (3) 人材が確保され、育成されている病院 (7:1看護体制の実現、看護スペシャリスト(特にがん関係)とジェネラリストの育成) (4) 持続可能な健全経営の確保がされている病院						
区分	目標(戦略)	重要成功要因	行動内容	評価指標	H23年度見込値	H24年度目標値	H25年度目標値	H26年度目標値
財務の視点	(経営収支の改善) 医業収益の向上	●患者の確保	◆適切なベッドコントロールによる病床利用率の向上	病床利用率	80.5 %	83 %	84 %	85 %
			◆緊急入院受け入れ体制の強化	緊急入院患者数(人/月)	529 人	531 人	562 人	585 人
				緊急入院患者率 緊急入院患者/入院患者	63 %	64 %	65 %	65 %
				(再掲)救命救急入院料、救急管理体制加算算定者(人/月)	354 人	415 人	475 人	540 人
		救急入院算定率 加算算定患者/入院患者	45 %	50 %	55 %	60 %		
●病床運用の効率化	適切な平均在院日数による病床稼働率の向上	平均在院日数(一般病床)	14.0 日	14.0 日	14.0 日	14.0 日		
削減費用の	材料費の削減	◆診療材料の定数配置の点検・管理の強化による不動態在庫ゼロ化の推進	定数配置品の点検・評価(回数/年)	6 回	12 回	12 回	12 回	
		患者サービスの向上	接遇(あいさつ、説明、態度)の向上	退院患者アンケート満足度率	80 %	82 %	83 %	85 %
顧客の視点	(信頼され、選択される病院) 患者満足度の向上	患者サービスの向上	接遇(あいさつ、説明、態度)の向上	退院患者アンケート満足度率	80 %	82 %	83 %	85 %
			患者苦情件数(件/年)	- 件	70 件	60 件	50 件	
			外来患者待ち時間の軽減	予約患者30分以内診察	68 %	70 %	75 %	80 %
			看護(生活)指導の充実	入院患者看護(生活)指導件数(月/件)	3,000 件	3,000 件	3,250 件	3,500 件
		外来患者看護(生活)指導件数(月/件)	110 件	140 件	170 件	200 件		
		◆医療・福祉相談機能の充実	全相談支援患者対応件数(件/年)	3,000 件	3,100 件	3,200 件	3,300 件	
		●地域医療支援病院の機能強化	◆地域医療機関と連携した糖尿病治療の推進	糖尿病全体研修会院外参加者数(人/回)	23 人	25 人	30 人	40 人
		●地域連携クリニカルパスによる医療連携強化	院内クリニカルパスから地域連携クリニカルパスへスムーズに連携するパス運用体系の充実 >多職種参加の地域連携パスチームによる推進	5大がんパス運用件数(件/月)	1 件	5 件	10 件	20 件
		退院支援の強化	◆医師、退院支援リンクナース、退院支援専任看護師等の退院支援チームによる退院支援計画の策定	退院支援計画件数(件/月)	13 (1.6%) 人	50 (6%) 人	100 (12.5%) 人	150 (18.8%) 人
		(患者視点と集約した質の向上) 4 疾病のほか、地域の安心・安全を支える医療の充実	●がん診療連携拠点病院機能の充実(がん医療)	◆がん診療に関わる専門的な職員の育成	認定看護師数	1 人	+1 (2) 人	+1 (3) 人
緩和ケア研修会等修了者	27 人				+13 (40) 人	+10 (50) 人	+10 (60) 人	
◆緩和ケアカウンセリング体制の充実	がん患者カウンセリング料算定数(件/年)			-	50 件	100 件	150 件	
◆「リエゾン医療」の必要性の認知と提供	リエゾン研修会の開催			-	実施	実施	実施	
●教育病院機能の充実	◆看護実習生の受け入れ体制の充実		受け入れ施設数	3 施設	3 施設	3 施設	3 施設	
			看護実習指導者数(有資格者)	14 人	+1 (15) 人	+1 (16) 人	+1 (17) 人	
●災害拠点病院機能の充実	◆災害時医療救護マニュアルなどの整備、点検・評価		災害時訓練の実施(回/年)	1 回	1 回	2 回	2 回	
7対1看護体制の実現	◆『看護師確保のためのアクションプログラム』の推進		-	準備	実施	実施	実施	
●クリニカルパスによる治療計画の明確化と標準化	◆クリニカルパス(電子化)の充実	新規パス数・見直しパス数	各20 件	各20 件	各20 件	各20 件		
		クリニカルパスによる治療の推進	パス適用患者率	20 %	30 %	40 %	50 %	

区分	目標（戦略）	重要成功要因	行動内容	評価指標	H23年度見込値	H24年度目標値	H25年度目標値	H26年度目標値	
顧客の視点	（医療の質の向上（患者視点と集中に立った質の高い専門医療の提供）） チーム医療の推進	●チーム医療の充実	◆NST(栄養サポートチーム)における協働	介入件数(件/月)	115 件	116 件	125 件	133 件	
			◆PCT(緩和ケアチーム)における協働	緩和ケアの介入件数(件/月)	10 件	15 件	20 件	25 件	
			◆ICT(感染対策チーム)における協働	介入件数(件/月)	4 件	6 件	7 件	8 件	
			◆転倒・転落チームにおける協働	介入件数(件/月)	0.5 件	0.7 件	1.0 件	1.3 件	
			◆糖尿病療養チームにおける協働	外来糖尿病療養指導件数(件/月)	50 件	60 件	70 件	80 件	
			◆褥創対策チームにおける協働	入院後褥創発生率(%/月)	0.56 %	0.50 %	0.45 %	0.40 %	
			◆RCT(呼吸器ケアチーム)における協働	介入件数(件/月)	1 件	2 件	3 件	4 件	
			◆多職種協働によるカンファレンスの充実	チームカンファレンス(回/月)	20 回	30 回	40 回	50 回	
病院機能の向上	●病院機能評価による医療機能の向上	◆病院機能評価のPDCAの実行	自己点検・評価	年1 回	年1 回	年1 回	年1 回		
業務プロセスの視点	業務の効率化、業務の革新	●業務の標準化、可視化による業務の見直し	◆外来業務の効率化 ・看護助手、医療クラーク、看護師の業務連携による外来業務の効率化・可視化 ・人員体制の不断の検証と適切な見直しの実施	-	-	評価・点検	評価・点検	評価・点検	
			◆夜間業務の軽減の検討	平均夜勤時間(時間/月)	70 時間	68 時間	64 時間	62 時間	
	医療にかかると安全管理の推進 (コンプライアンス)	●各指針を理解した職員行動の徹底	◆計画的かつ効率的な研修会等の実施 >年間計画に基づく研修会の開催	各種研修会(回/年) ----- 延べ参加者数(人/年)	24 回 ----- - 人	24 回 ----- 1,000 人	24 回 ----- 1,000 人	24 回 ----- 1,000 人	
		●各種マニュアルの周知徹底・研修会の実施	◆研修会参加率向上	-	20 %	30 %	40 %	50 %	
		●医療安全に関わる組織の強化	◆院内医療メディエーション研修会の開催	研修会の開催	-	-	2 回	2 回	2 回
			◆KYT(危険予知トレーニング)研修の継続	研修会の開催	2 回	2 回	2 回	2 回	
			◆リンクナースによる職場巡回の実施	院内ラウンド(各部署1回/年)	4 回	4 回	4 回	4 回	
		学習と成長の視点	職員の満足度・モチベーションの向上	●満足度の把握	◆職員満足度調査の実施	やりがい肯定率 ----- 能力向上肯定率	- ----- -	80%以上 ----- 80%以上	80%以上 ----- 80%以上
	●認定資格取得者等の公表			認定看護師業務などの積極的な広報	広報紙、ホームページ等で広報	実施	実施	実施	実施
	能力開発		●専門的知識の習得	各種学会・研修会への参加奨励と各種認定資格取得支援	職員満足度能力向上肯定率	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
◆教育プログラムの充実				-----	-----	-----	-----		
◆キャリア開発支援				個人目標達成率	80 %	85 %	90 %	90 %	
（不満足要因の分析） 職場環境の向上	●働きやすい職場環境の構築		◆職員のアメニティーの充実	職員満足度	-	80%以上	80%以上	80%以上	
			◆育児・介護支援	職員満足度	-	80%以上	80%以上	80%以上	
			◆離職防止（やめない・やめさせない環境作り）	離職者数(自己都合)	17 人	15 人	13 人	10人以下/年	
			◆時間外勤務の縮減	部署間の時間外格差の縮減	-	実施	実施	実施	
			◆リフレッシュを図る休暇取得を可能とする職場環境の構築	-	-	実施	実施	実施	
院医組織を柔軟に活用し、時代の変革に対応して提供される高品質の医療	職員の意識改革 ----- 情報共有の統一	●経営参画意識の醸成	職員の経営参画意識育成	-	実施	実施	実施	実施	
		●情報の共有化	病院改革プランの周知徹底	-	実施	実施	実施	実施	
			◆各職場でフリートーキングの機会の設定	(回/年)	-	17 回	34 回	34 回	